



レンズ外観								
名称	iSii アイシー	ReSTOR レストア	Tecnis Multifocal テクニスマルチ	Symphony シンフォニー	Lentis レンティス	Fine Vision ファインビジョン	Mini Well ミニウエル	
光学部デザイン	2焦点屈折型	2焦点回折型	2焦点回折型	エシェレット回折型	2焦点分節屈折型	3焦点回折型	累進焦点	
特徴	同心円状に中心から遠・近・遠と3つのゾーンからなる。コントラスト感度良好。瞳孔径が小さいと近方が見えにくい。	アポダイゼーションと呼ばれる構造で、瞳孔径が大きくなると遠くへの光配分が多い。	日本で多く使用されている多焦点レンズ。近方は、30cm、40cm、50cmの3種類がある。瞳孔径が小さくても近方は見やすい。	エシェレット回折により、広い焦点深度を持つレンズ。テクニスマルチより高いコントラスト感度を維持し、ハロー・グレアを軽減。近くは見えにくい。	上方が遠方・下方が近方で境目が1つしかないため光学的ロスが少なく、コントラスト感度は良好。乱視矯正用タイプは0.01D刻みで製造。瞳孔径に影響されにくい。	遠方が遠方・下方が近方で境目が1つしかないため光学的ロスが少なく、コントラスト感度は良好。乱視矯正用タイプは0.01D刻みで製造。瞳孔径に影響されにくい。	遠方・近方だけでなく、中間も見やすい。回折型多焦点眼内レンズのうちで光学的エネルギーのロスが一番少なく、コントラスト感度の低下も軽度。	累進焦点で広い焦点深度を持つレンズ。ハロー・グレアがほとんどなく、自然な見え方。近くは若干見えにくい。
ピント	2焦点：遠・近 (∞・40cm)	2焦点：遠・近 (∞・30cm) (∞・40cm) (∞・50cm)	2焦点：遠・近 (∞・30cm) (∞・40cm) (∞・50cm)	広い焦点：遠～中 (∞～50cm)	2焦点：遠・近 (∞・40cm) (∞・60cm) (∞・70cm)	3焦点：遠・中・近 (∞・65・35cm)	広い焦点：遠～中 (∞～40cm)	
乱視矯正	×	○	×	○	○	○	× (H30年2月発売予定)	
ハロー・グレア	やや少ない	あり	あり	あり	やや少ない	あり	ほぼない	
コントラスト感度	○	△	△	○	○	△	◎	
生産国	日本 (HOYA)	アメリカ (Alcon)	アメリカ (AMO)	アメリカ (AMO)	ドイツ (Oculentis)	ベルギー (Phys IOL)	イタリア (SIFI Meditech)	
先進医療	○	○	○	○	×	×	×	